

# 渋谷区基本構想等審議会 第二回資料集

この資料集に掲載されている内容については、  
審議の時間を十分にとるため説明を省略させていただきますので、ご了承ください。  
なお、ご質問がある場合には、事前にお電話やメール等でいただければ  
対応させていただきます。

渋谷区役所企画部企画財政課  
電話: 03 - 3463 - 1191  
メール: kikaku-2@city.shibuya.tokyo.jp

# 施策分野別シート

カテゴリー4  
子育て

# 施策分野別シート : カテゴリー4 (子育て支援分野)

## [1] 「子ども・子育て支援事業計画」に沿った施設整備及び施策の展開

施設整備計画

(単位)

施設整備	平成26年度(実績)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
特定教育・保育施設	幼稚園	5	7	7	9	9
	保育所	27	29	30	32	36
	認可こども園	6	6	7	7	7
現行の就園奨励費を支ける幼稚園	上記に該当しない	15	15	13	11	11
	小規模、家庭的、居宅型施設、事業所内保育	0	0	0	0	0
認可外保育施設	16	22	22	22	22	22
提供量合計	71	77	79	81	85	85

定員確保計画

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ニ 1	2,009人	2,022人	2,036人	2,048人	2,061人
1	373人	375人	378人	380人	383人
2	2,099人	2,113人	2,127人	2,127人	2,154人
3	1,691人	1,691人	1,692人	1,692人	1,691人
4	654人	654人	654人	654人	654人
5	2,212人	2,222人	2,222人	2,222人	2,222人
6	1,874人	1,971人	2,031人	2,251人	2,251人
7	1,677人	1,785人	1,851人	2,007人	2,007人
8	544人	577人	613人	651人	651人

幼稚園における一時預かり事業

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ニ 1	28,653人	28,845人	29,038人	29,218人	29,404人
1	14,807人	14,907人	15,005人	15,099人	15,195人
2	18カ所	18カ所	18カ所	18カ所	18カ所
3	76,170人	76,170人	76,170人	76,170人	76,170人

放課後クラブ事業

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ニ 1	1,425人	1,426人	1,426人	1,428人	1,428人
2	1,147人	1,145人	1,142人	1,139人	1,137人
3	18カ所	18カ所	18カ所	18カ所	18カ所
4	2,572人	2,571人	2,570人	2,567人	2,565人

病児・病後児保育事業

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ニ 1	353人	364人	366人	367人	368人
2	1カ所	1カ所	1カ所	1カ所	1カ所
3	486人	485人	485人	486人	485人

出典) 渋谷区子ども・子育て支援事業計画(平成27年度～平成31年度)

## [1] 「子ども・子育て支援事業計画」に沿った施設整備及び施策の展開

### 子ども・子育て施策の体系

**1 子育てが楽しめる環境づくり**

相談体制を充実させるとともに、労働環境の整備を支援しつつ、子育てが楽しめる環境づくりを進めていきます。

**施策の方向**

1 地域における子育て支援への支援      2 子育ての相談・情報提供体制の充実  
3 子育ての経済的負担の軽減                  4 男性の子育てへの参加促進

**2 安心して働ける子育て支援**

勤務時間や生活スタイルの多様化に柔軟に対応できる子育てをめぐる環境づくりを推進するとともに、子育てと仕事とのバランスのとれた働き方を支援する取り組みを推進します。

**施策の方向**

1 教育・保育の質の向上                          2 多様な保育サービスの充実  
3 子育てがしやすい就労環境づくり

**3 安心してできる出産と健康づくり**

母子健康の充実などの健康面の支援や、各種の経済的支援の確保とともに、不安な心情を和らげるための相談体制の充実を図ります。

**施策の方向**

1 母子健康・医療体制の充実                      2 親と子どもの健康づくり

**4 特別なニーズのある子どもと家庭への対応**

虐待の防止や対応を充実させるとともに、ひとり親家庭や発達障害のある子どもなど、配慮を必要とする子どもや家庭への支援を充実していきます。また、子どもの意見が尊重され、子ども自身が参画できる社会としていきます。

**施策の方向**

1 支援・配慮を必要とする子どもと家庭への支援      2 ひとり親家庭への支援  
3 児童虐待への対応    4 外国人の子どもと家庭への支援  
5 青少年の就学・就労への支援

**5 子どもの心を育てる教育の充実**

様々な人々と交わり・ふれあうことで、自ら学び、考え、行動できるよう「生きる力」を育む教育環境の充実に取り組めます。

**施策の方向**

1 就学前教育の充実    2 学校教育の充実  
3 放課後児童の健全育成                                      4 家庭や地域の教育力の向上  
5 離れるための学習機会を提供

**6 子どもの豊かな遊びと体験機会の充実**

より子育てしやすいまちをめざして、公園の整備、公共交通機関のバリアフリー化などをすすめています。

**施策の方向**

1 子どもが思い思いに遊ぶ環境づくり                      2 豊かな体験活動の充実  
3 子どもの居場所づくり

**7 子どもと子育てにやさしいまちづくり**

親子が安全に安心して暮らせる生活環境の整備を推進します。

**施策の方向**

1 子育てに配慮したまちづくり                                  2 子どもの安全確保

**8 地域の子育て力を高める環境づくり**

地域ぐるみで子育てを行うための見守り体制づくりなどの取り組みを進めます。

**施策の方向**

1 健やか子育てのための地域活動の促進  
2 地域における子育て支援の推進・わかりやすい情報提供

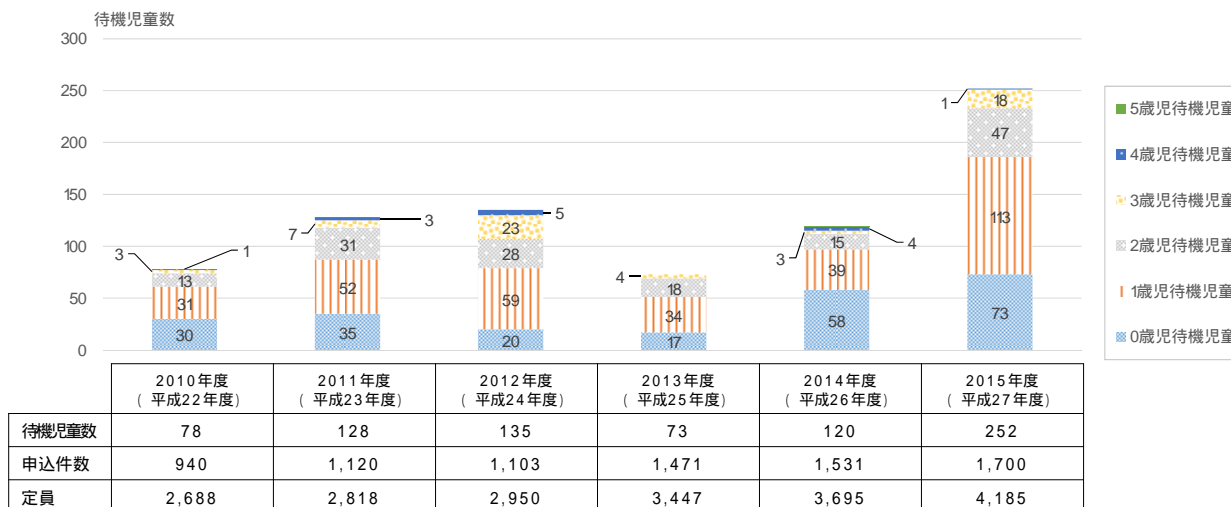
**9 親としての成長にかかる支援**

親の役割や家庭環境づくりの学習機会や親子が育つことのできる学習や体験の機会を提供していきます。

出典) 渋谷区子ども・子育て支援事業計画(平成27年度～平成31年度)

# 施策分野別シート : カテゴリー4 (子育て支援分野)

## 【2】保育園待機児童数の推移



第一回審議会資料より

## 【3】平日利用している・利用したい教育・保育事業

平日の教育・保育事業利用有無



平日利用している教育・保育事業の内容



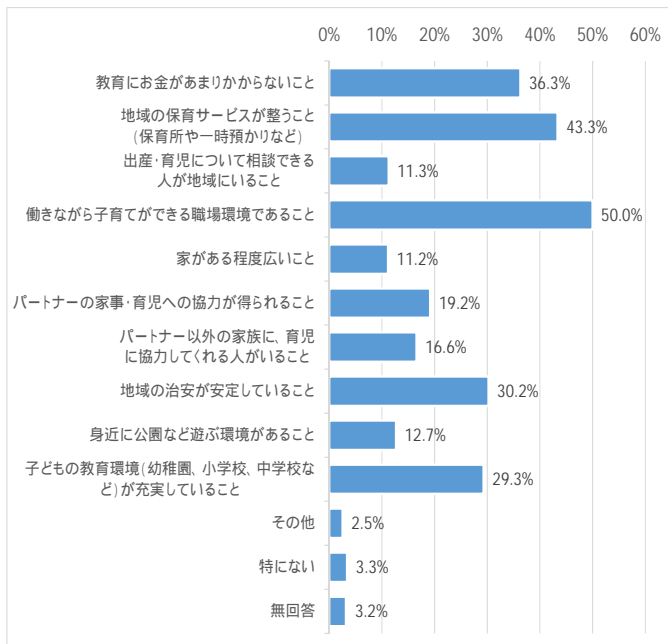
平日利用したい教育・保育事業の内容



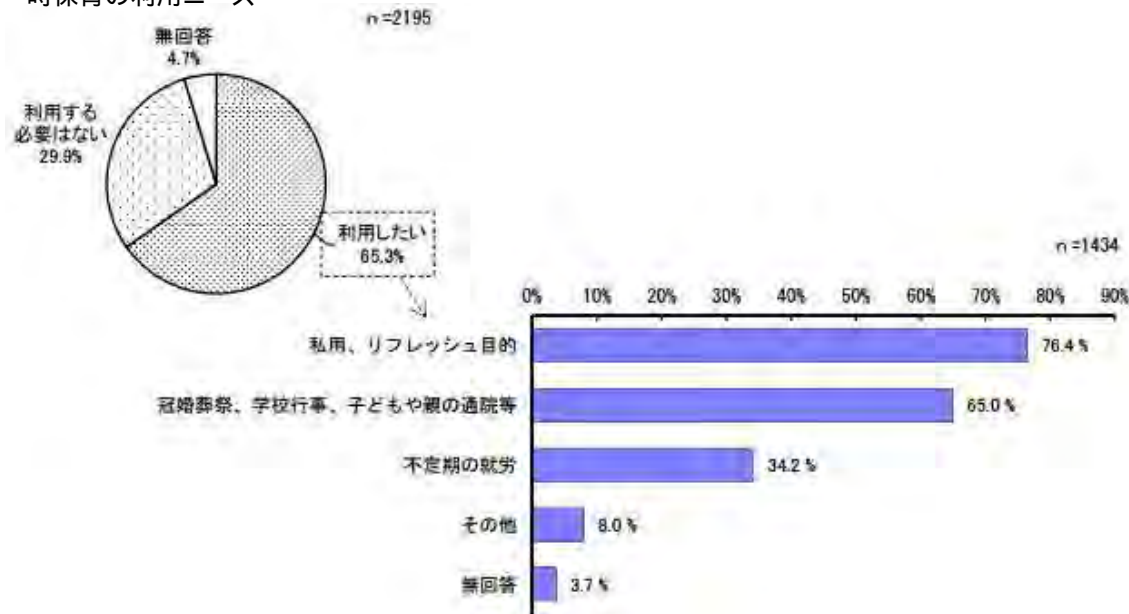
出典) 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査結果

施策分野別シート : カテゴリー4 (子育て支援分野)

【4】 子どもを産み・育てるために重要なこと



【5】一時保育の利用ニーズ

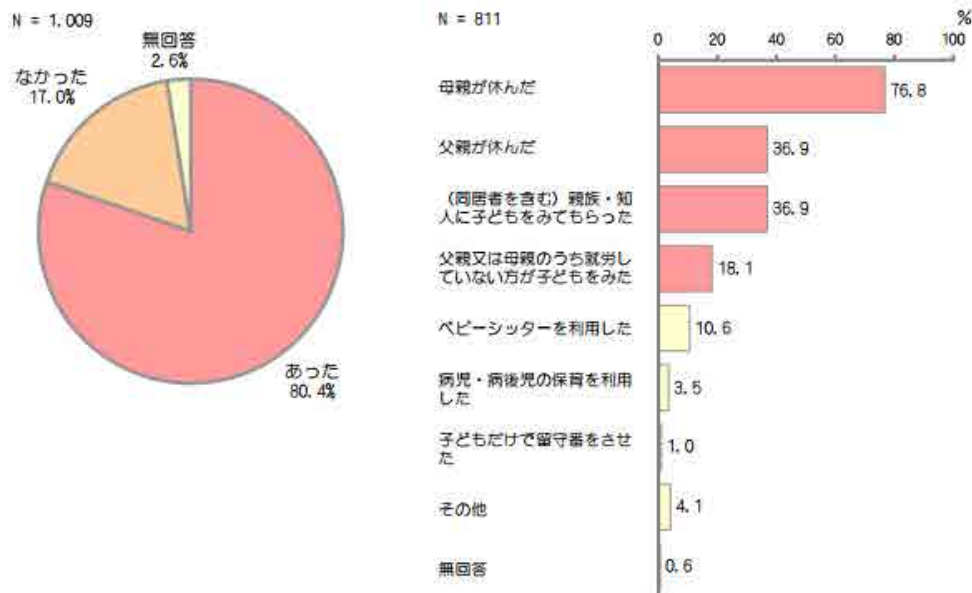


出典) 渋谷区民意識調査

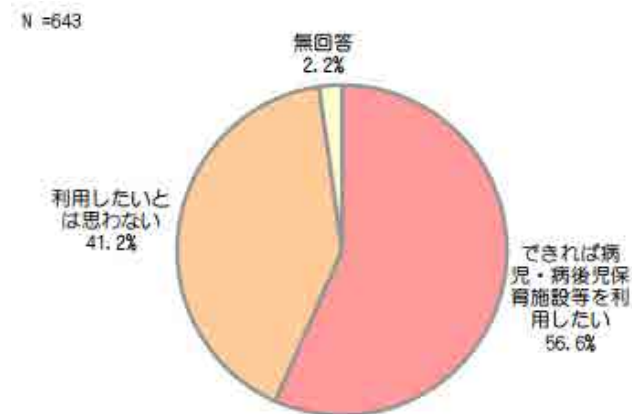
出典) 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査結果

【6】子どもの病気・ケガ対応の保育サービスニーズ

病気やけがで通常事業が出来なかったことの有無とその主な対処方法



病児・病後保育の利用希望



出典) 子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査結果

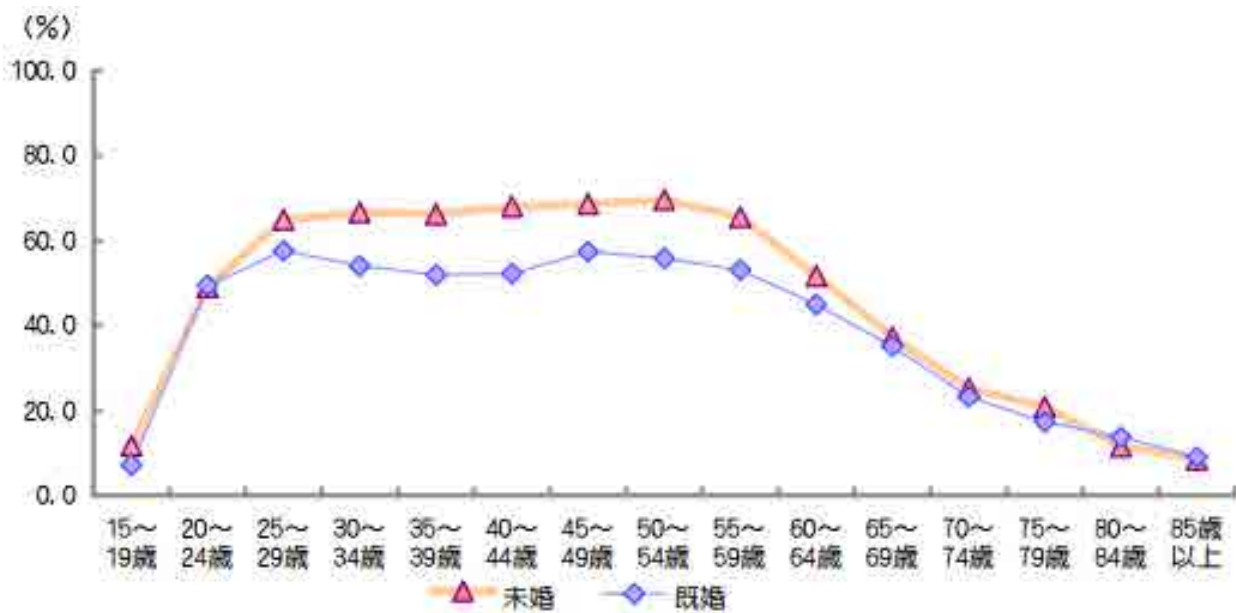
施策分野別シート : カテゴリー4 (子育て支援分野)

[参考] 合計特殊出生率と出生数の推移



出典) 保育所事業概要

[参考] 女性の未婚・既婚別労働力率



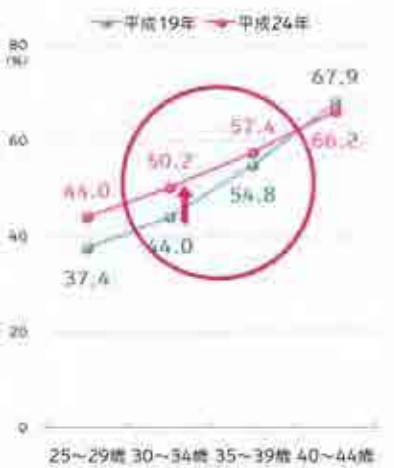
出典) 国勢調査

# 施策分野別シート : カテゴリー4 (子育て支援分野)

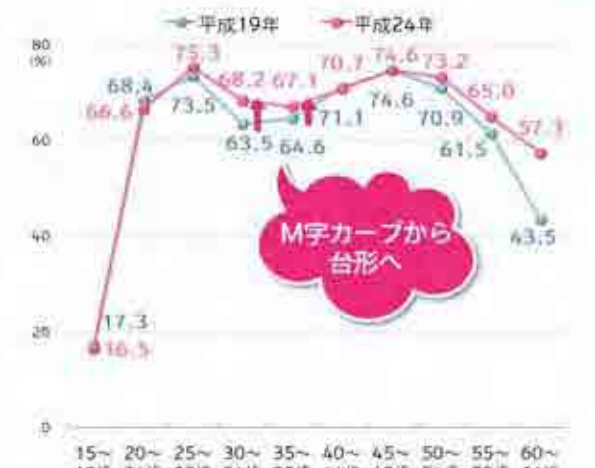
[参考]働く女性の比率や意識

女性の就業率は上昇トレンド。母親となっても就業の継続ができるように、子育ての支援も必要。  
 就業を中断する理由は結婚・出産が主要要因となっている。家庭を優先する意向が高いため、家庭を犠牲にしない支援が就労を支えるとも考えられる。

## ママの就業率 (子ども有り世帯の妻の就業率)



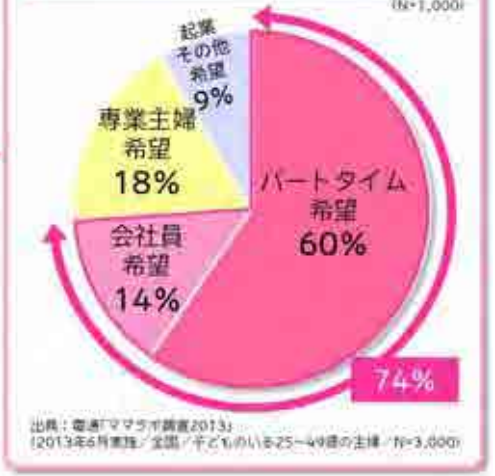
## 女性の年齢階級別就業率



## 25~49歳女性の就業状況



## 専業主婦ママの理想の就業形態



出典) 総務省「就業構造基本調査」

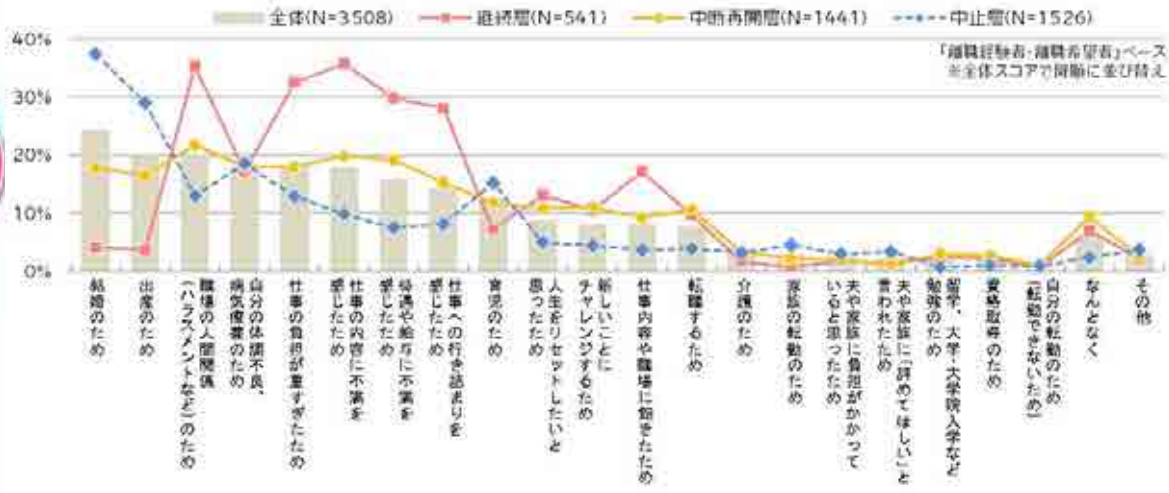
出典: 電通総研による推計。平成22年度調査。第3回・第4回全国実業意向調査。平成19年就業構造基本調査を使用。

## 仕事と育児の両立を意向するママの「理想の働き方」(複数回答)



フルタイムママとパートママの意識は近い!

## 退職(希望)の理由



出典) 電通総研「女性×働く」調査(2014年12月実施、就業経験のある20-50代女性 3,700名)

出典) 電通「ママラボ調査2013」  
 (2013年6月実施 / 全国 / 子どものいる25~49歳の主婦 / N=3,000)

# 施策分野別シート

カテゴリー 4  
教育



# 施策分野別シート : カテゴリー4 (教育分野)

## [1] 英語教育推進校

### 松濤中学校

外国人指導助手 (ALT) を4名常駐させ、以下の活動を行う。

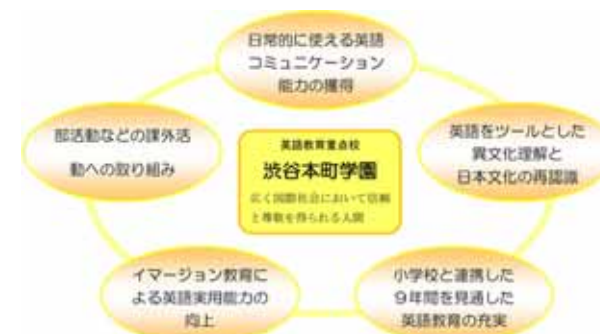
- 英語の授業 習熟度別の少人数授業で、外国人指導助手とのチーム・ティーチングを取り入れ、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の基礎・基本を学びます。
- 音楽、美術、体育や選択科目でも日本人教員と外国人指導助手が英語を使って指導に当たります。
- 毎日の学級活動や朝の特別指導、行事でも英語を使用する場面を積極的に取り入れ、さらに、渋谷の地域特性を活かして外国人学校との交流も行っています。



### 渋谷本町学園

外国人指導員 (ALT) を3名常駐させ、以下の活動を行います。

- 英語教育を「国際理解教育の推進のための英語教育」と位置づけ、英語をツールとした異文化理解・日本の伝統文化の再認識・人権尊重の態度の育成に取り組みます。
- コミュニケーション手段としての英語能力の向上を図る目的で、英語以外の教科についても、積極的にALTを活用します。
- 日常生活の中でも英語に接する環境をつくり、生徒の英会話能力の向上を図ります。
- 小学校との連携を深め、小学校1年生からの9年間を見通した英語教育の充実を図ります。

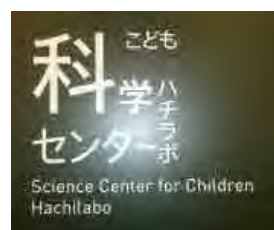


## [2] 理数教育の推進

### 鉢山中学校理数教育重点校の基本方針 (一部)



## [3] こども科学センター・ハチラボ



# 施策分野別シート : カテゴリー4 (教育分野)

## [4] 土曜・放課後学習クラブ「まなび～」



渋谷区立小・中学校では、子供たち一人一人に、基礎・基本の学習内容を確実に定着させ、学習習慣づくりによる基礎学力アップを目指す「土曜・放課後学習クラブ」(愛称:まなび～)を実施しています。各学校の「まなび～」では、さまざまな工夫や方法により、おおむね小学校3年生以上を対象に、放課後や土曜日にそれぞれ子供たちの状況に応じた学習を行っています。

### 「まなび～」の内容としくみ 学習内容

小学校では国語・算数、中学校では国語・数学・英語について、各学校の授業と連動した学習内容を行います。  
繰り返しの学習により、基礎学力をつけていきます。  
各学校が、児童・生徒の実情に合わせて学習計画を立てます

### 学習指導員

複数の学習指導員を配置し、少人数ごとにていねいに指導します。  
教員を目指す大学生などが、学習指導をサポートします。

### 運営のしくみ

学習指導員の確保や学習内容の計画作成、参加児童・生徒の募集・申込み受付は各学校で行います。 出典)平成27年度就学相談にあたって

## [5] 情緒障害等通級指導学級担任による巡回指導 小学校

情緒面で集団生活に不応適を起こしやすい児童のための通級指導と巡回指導を行う通級学級は、個性や能力、発達状況に応じて、通級指導・巡回指導日数や指導内容を決め、個別・小集団で指導します。

平成28年度には小学校に1校、中学校に1校、新たに開級する予定。  
 <平成28年度 情緒障害等通級指導学級一覧(予定)>

区分	設置校	学級名	所在地	電話番号	巡回指導校
小学校	神南	ふたば	宇田川町 5-1	(3463) 0219	千駄谷小・鳩森小 神宮前小・代々木山谷小
	常磐松	(未定)	東 1-7-10	(3441) 5571	臨川小・長谷戸小 広尾小・猿樂小 加計塚小
	幡代	いちよう	初台 1-32-12	(3370) 2530	上原小・笹塚小・西原小 富谷小・中幡小 渋谷本町学園小
中学校	代々木	(未定)	西原 1-46-1	(3466) 0181	

※小学校設置校は、巡回指導の拠点校となります。  
※中学校設置の情緒障害等通級指導学級では通級のみとなります。

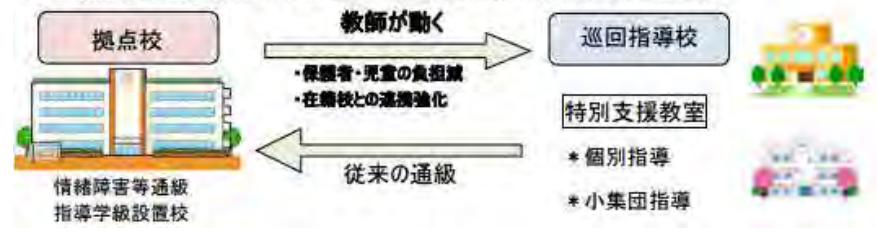
## [6] 特別支援教育の拡充

### 1 通級指導学級の整備拡充

	平成27年度	平成28年度
小学校	神南小 2学級 幡代小 2学級 常磐松小(教室整備工事)	神南小 2学級 幡代小 2学級 常磐松小 1学級(開設)
中学校	代々木中(教室整備工事)	代々木中 1学級(開設)

- ・平成25年度以前  
神南小 2学級
- ・平成26年度  
神南小 2学級  
幡代小 1学級

### 2 情緒障害等通級指導学級担任による巡回指導を実施<小学校>



出典)平成27年度渋谷区当初予算案の概要

## [7] 就学前オープンスクール

就学前の子どもたちが小学校教育へスムーズに移行できるよう、就学前教育活動「就学前オープンスクール」を、区立小学校全校へ拡大。

～小学校での学びの基礎となる力を育みます～

**就学前教育(オープンスクール) -27年度から全区立小学校に拡大-**

入学を控えた5歳児が、小学校での生活や学習を継続的に体験することにより、小学校への円滑な接続を図ります。

- ・実施校: 区立小学校 全18校
- ・対象: 区立幼稚園・保育園・幼保一元化施設5歳児  
私立保育園・幼保一元化施設5歳児
- ・指導員: 副校長・各科目の担当教諭等
- ・場所: 各小学校の音楽室、図工室、図書室、ランチルーム、放課後クラブ室等
- ・内容: 小学校の授業・給食・放課後クラブ体験、行事見学、校内探検 ほか

出典)平成27年度渋谷区当初予算案の概要

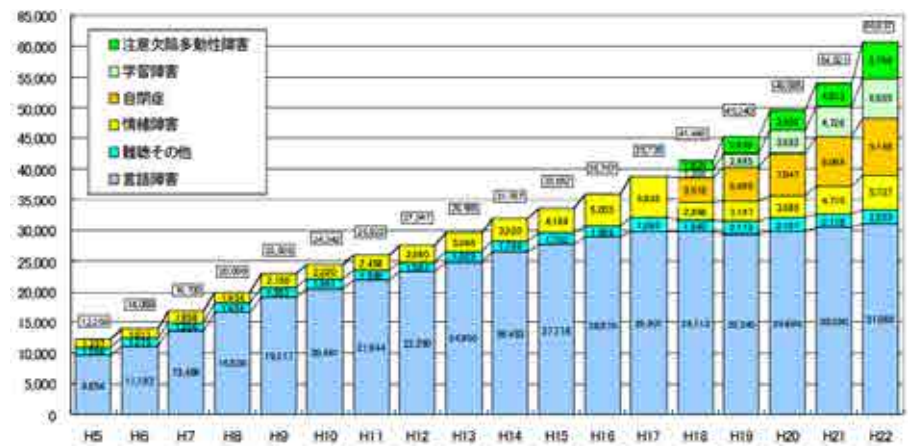
施策分野別シート : カテゴリー4 (教育分野)

【参考】小1プロブレムの発生理由



出典)東京学芸大学の調査(抜粋)(代表大伴潔 特別教育研究経費・平成20年3月)  
 ・調査対象 ... 全市町村教育委員会(回答市町村1,156)  
 ・本調査における「小1プロブレム」の定義:「入学したばかりの1年生で、集団行動がとれない、授業中座ってられない、話を聞かないなどの状態が数ヶ月継続する」

【参考】通級による指導を受けている児童生徒数の推移(障害種別 公立小・中学校合計)



出典)文科省 特別支援教育資料  
 ・各年度5月1日現在  
 ・「難聴その他」は難聴、弱視、肢体不自由及び病弱・身体虚弱の合計  
 ・「注意欠陥多動性障害」及び「学習障害」は、平成18年度から新たに通級指導の対象として学校教育法施行規則に規定  
 (併せて「自閉症」も平成18年度から対象として明示;平成17年度以前は主に「情緒障害」の通級指導教室にて対応)

【参考】“未来社会の形成者”育成の観点からの学生の意識の現状(「東京都教育ビジョン(第3次)より)

数学・算数に対する意識の国際比較

数学に対する意識(中学校2年生)

平成23年	数学の勉強が好きだ	将来自分が望む仕事につくために、数学でよい成績をとる必要がある	数学を使うことが含まれる職業につきたい
日本	39%	62%	18%
国際平均	66%	83%	52%

理科に対する意識(中学校2年生)

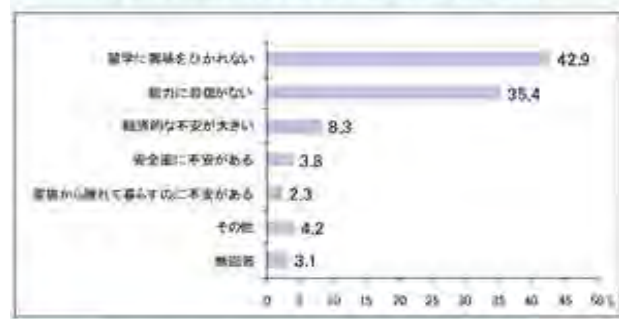
平成23年	理科の勉強が好きだ	将来自分が望む仕事につくために、理科でよい成績をとる必要がある	理科を使うことが含まれる職業につきたい
日本	53%	47%	20%
国際平均	76%	70%	56%

「IEA国際数学・理科教育動向調査(TIMSS2011)平成24年(文部科学省)

留学に対する意向(都立高校生)

留学をしたいと思う生徒 27.5%  
 留学をしたいと思わない学生 47.2%

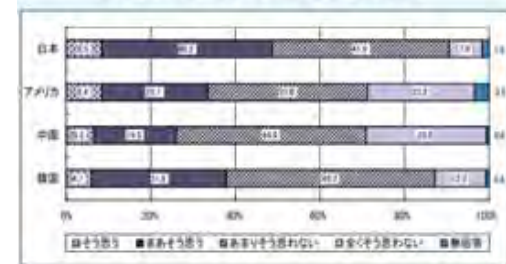
「留学したくない」と回答した理由(都立高校生)



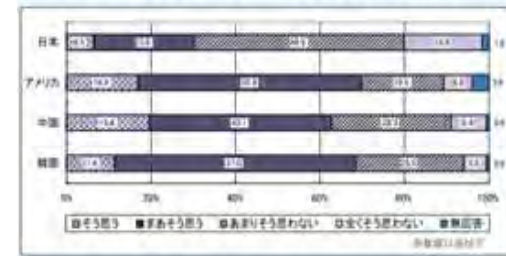
「都立高校の現状把握に関する調査」平成22年(東京都教育委員会)

社会への関与意欲、社会における自身の役割

社会のことはとても複雑で、私が関与したくない



私の参加により、変えてほしい社会現象が少し変えられるかもしれない



「中学生・高校生の生活と意識」平成21年(財団法人、日本青少年研究所)

出典)東京都教育委員会(平成25年4月)「東京都教育ビジョン(第3次)」

【参考】教育に関する総合的な施策の大綱(渋谷区教育大綱)

## 渋谷区教育大綱

渋谷区長 長谷部 健

渋谷区は、2020年東京オリンピック・パラリンピックを通して、限りない人間の努力と可能性に共感し、人種、性別、年齢、障害なども人間の持つ多様性とする意識の変化をレガシーとして残すことができる成熟したコミュニティを目指します。

現代社会では、インターネットやメディア等で流れる情報を取捨選択して読み解き活用することによって新たな価値が生まれ、地球規模のコミュニケーションが成り立つ社会変革に合わせ、教育の重心を知識の量を問う教育から知識活用の豊かさを問う教育へと変化させています。

これから大切なのは、クリエイティビティです。「答え」探しよりも「問い」探しをする力、基礎基本から無限の可能性を引き出す創造性、互いの違いを認め合い共存関係をデザインする力です。

子ども達には、自ら未来を切り拓き、他者と協力して新たな価値観を創造する気概と能力を培う教育が必要です。

これらのことを踏まえて、まちぐるみで子どもの環境をつくるアプローチを取り入れ、渋谷区が持つ多様性と可能性を教育環境の中に活かした先進的な教育を推進するため、次の基本方針を定めます。

### 基本方針 1 「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成

人間が持つ多様性を理解し、人種、性別、年齢、障害の有無などにより差別されることなく、人として尊重され自己実現できる教育を目指すとともに、社会の一員として、権利と義務、自由と責任、主体性と公共性を育む教育を推進します。

### 基本方針 2 「学力の向上」と「個性の伸長」を目指す教育の推進

基礎基本となる知識の定着を図り、知識の応用力、活用力を育み、日本の文化と伝統をアイデンティティとし、グローバル社会を生き抜く「知恵を身につけた社会人」を育成する教育を推進します。

また、教育と保育を一体化した早期就学前教育を推進するとともに、自立する上で支援と配慮が必要なスペシャルライツ(特別な権利と個性)をもつ子どもが共に学び持てる能力と個性を花開かせる教育、子どもの優れた能力を見出しその可能性を確かなものとする教育を推進します。

### 基本方針 3 「信頼される学校づくり」と「区民の教育参加」の推進

学校教育の質を担う教員の能力向上を図るとともに、コミュニティの拠点である学校への地域人材の参画を推進し、まちぐるみの協力を得て、子どもの育ちを支える教育環境の充実を図ります。

### 基本方針 4 「生涯学習」と「文化・芸術・スポーツ」の推進

多様性社会を見据えた生涯学習活動を推進するとともに、すべての区民が、健康・体力づくりを目指し元気にスポーツに親しみ、「見る」スポーツも楽しむ環境整備を図ります。

また、「ナショナル」を尊重してこそ「インター・ナショナル」は生まれます。渋谷に根ざす文化・芸術・スポーツ活動を創出し、郷土「しづや」に対する誇りと愛着を醸成する活動を推進します。

[参考]世界情勢/未来志向の視点

## ①就学前教育への社会経済的価値

## 乳幼児教育が、日本経済に影響する

ノーベル経済学賞の受賞者でもあるシカゴ大学のジェームズ・ヘックマン教授(専門は労働経済学)は、就学前の子どもに対する教育投資効果に着目。「就学後の教育の効率性を決めるのは、就学前の教育にある」と発表。乳幼児教育によって、税金の増加や社会保障費の低下につながり、経済視点から価値あるものと発表される。



## 就学前の幼・保・こども園の教育への注目

## ②子育て支援の本質への懸念

## 乳幼児について「箱」の議論ばかり

安倍政権が標榜する女性活躍社会において、待機児童問題を含めた子育て支援の重要性が問われている一方、保育園や保育士を増やすことに話題の中心があり、肝心のこどもたちの環境、いわゆる「保育の質」について議論されていない現状がある。

女性が活躍するためにも、単に入園できるだけでなく、こどもたちの成長に寄与する学習環境づくりが求められている。

## 保育環境の「質」が問われている

## ③OECD 2030ビジョンの策定

## VUCA「世界を生き抜く、こどもたちがもつべき力」

OECDは、21世紀型教育におけるキー・コンピテンシー(能力)を提示しているが、2030に向けて以下3つを重要視し、調査・定義していく模様。

## 社会的コンピテンシー

(異文化インクルージョン能力、コラボレーション能力、協働力など)

## 情緒的コンピテンシー

(モチベーションデザイン力、レジリエンス、共感性、誠実性など)

## メタコンピテンシー

(全体的認識力、自己認識力、モニタリング、自己制御など)

ちなみに、PISA<sup>2</sup>2015では、重要とする協働的問題解決コンピテンシーを「2人以上の人が問題を解決しようとするプロセスにおいて、問題解決に必要な知識、スキル、努力を結集し、解決に至るため必要な理解と努力を分かち合うことで、個人が効果的に関与すること」と定義している。

<sup>1</sup>「volatility」(変動が激しく不安定)、「uncertainty」(不確実性が高く)、「complexity」(複雑で)、「ambiguity」(曖昧な)の頭文字で、不安定で不確実性が高く複雑かつあいまいな状況である現代を表現する言葉。

<sup>2</sup> PISAとは、経済協力開発機構(OECD)による国際的な生徒の学習到達度調査

## イノベーション創造に必要な個人のスキル



出典)OECD(経済協力開発機構)資料

## イノベーション人材を生み出す教育の議論

# 施策分野別シート

カテゴリー 3  
健康

【1】ライフステージ別健康課題の整理

### 乳幼児期

全体目標	めざす姿	健康課題	健康目標	取組
<p>安心して笑顔で遊び、美味しく食べ、早寝早起きのリズムを作る</p> <p>すこやかな発育・発達を保障される</p>	a・b	安全な妊娠・出産	健康や学識に参加しよう ①	妊婦健診・妊婦歯科健診 ハイハイママ学級・乳幼児健診 (保健所) (かかりつけ)
	a・b・c	子どもの心の安らかな発達と育児不安の軽減	予防接種を受けよう ②	予防接種 (保健所) (かかりつけ)
	c	事故と予防	事故防止 ③・④・⑤	保健師による相談・家庭訪問 精神保健相談 (保健所) (子ども家庭支援センター)
	d・e	バランスのよい食生活	朝食をしっかり食べよう 普段の食事は野菜たっぷり おやつは時間と量と内容を考えて ⑤・⑧	ごはんには赤ちゃん訪問 新生児訪問 (保健所)
	f・g	適切な生活リズムをととのえる	みんなて楽しく食べよう ⑤・⑧	育児学級・保養相談 幼児の食事とおやつ講座 (保健所)
	h	タバコの煙を吸わない	早寝早起きよいリズムをつくらう ⑤・⑥・⑦・⑧	子育て支援センター (保育課)
	i	歯や口の健康	友達と楽しく遊ぼう ⑥・⑦・⑧	保育園・幼稚園・こども園 親子水泳教室等 (保健所) (教育委員会) (生涯学習・スポーツ振興課)
	i	歯や口の健康	家族の健康影響を知ろう ⑧	家庭
	i	甘い食べ物・飲み物をひかえよう ⑤・⑥・⑦・⑧・⑨	⑨	幼児歯科健診・歯科健康教育 歯科専門相談・むし歯予防教室 (保健所)
	健康課題	<p>家族が協力して、子どもの生活リズムをととのえましょう</p>		

### 学童期

全体目標	めざす姿	健康課題	健康目標	取組	
<p>早寝・早起き・集中して取り組み、友達と楽しく遊ぶ</p> <p>生涯続く健康的な生活習慣の確立</p>	a	運動やスポーツを習慣にする	1日1回は汗をかこう ①・②・③	体育授業・部活・クラブ活動等 (指導室) 地域スポーツ (生涯学習・スポーツ振興課)	
	a	朝食をしっかり食べよう 普段の食事は野菜たっぷり 食事は軽便でおいしく ④・⑤・⑥	②	体を動かして思い切り遊べる 環境整備(まちづくり課・公園課) 遊び場開放・一時開放 (生涯学習・スポーツ振興課)	
	b・f	バランスのよい食生活を習慣にする	③	スポーツ教室・体験教室 PTA・PTサークル教室など (生涯学習・スポーツ振興課) (地区体育会) (スポーツ団体)	
	f・g	いじめ自殺の防止	④	各種リーフレット (食生活を考えよう) (学務課)	
	c・g	薬物乱用防止 未成年 飲酒・喫煙防止	⑤	早寝早起きよいリズムをつくらう 目覚めさわやかに ⑥	いびき対策 (保健所)
	d	毎日1回は丁寧に歯をみがこう ⑥・⑦	⑥	家庭	
	e	歯し歯検出の予防	⑦	学校保健・健康教育 (学校・指導室)	
	d	家族の健康影響を知ろう	⑧	⑧	⑧
	e	甘い食べ物・飲み物をひかえよう ⑤・⑥・⑦・⑧・⑨	⑨	⑨	⑨
	健康課題	<p>運動と早寝早起き朝ごはん</p>			

### 青壮年期

全体目標	めざす姿	健康課題	健康目標	取組
<p>身体が軽く、目覚めるとき目も頭張ろうと思える毎日</p> <p>生活習慣病予防・改善</p>	a	アスリート アスリート1000歩運動 ①・②	①	スポーツ教室 (生涯学習・スポーツ振興課)
	b	毎日野菜350g 野菜から順番に食べる ③	②	ウイング (取組) マア (職工観光課) (保健所)
	c	体重維持 (太りすぎないやせ過ぎない) ①・②・③・④・⑤	③	栄養教室 (保健所)
	d	定期健診を受ける 早期受診と治療継続 ④・⑥	④	がん検診 特定健診 特定保健指導 肝炎ウイルス検査 成人歯科健診 (保健所)
	e	飲みすぎない タバコの煙を避ける ④・⑤・⑥	⑤	家庭の医学 (生活習慣病編)、 がん予防講座 成人歯科健診 (保健所)
	f	8020運動と補助清掃用具 使用の推進 ④・⑥	⑥	歯周病予防教室・ 歯科健康教室 (保健所)
	g	ストレスチェック ストレスチェック ①・⑦	⑦	精神保健講座 こころの健康1300 精神保健相談 (保健所)
	h	睡眠の質を良くする ⑦	⑦	⑦
	i	話ができる人間関係をつくる ⑦	⑦	⑦
	健康課題	<p>メタボ予防は運動と十分な睡眠から</p>		

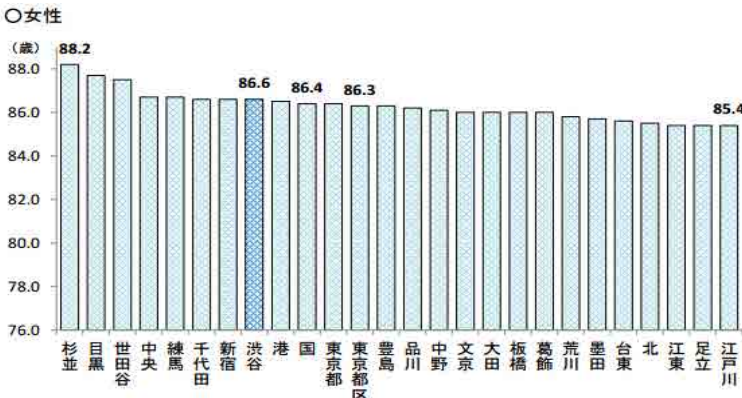
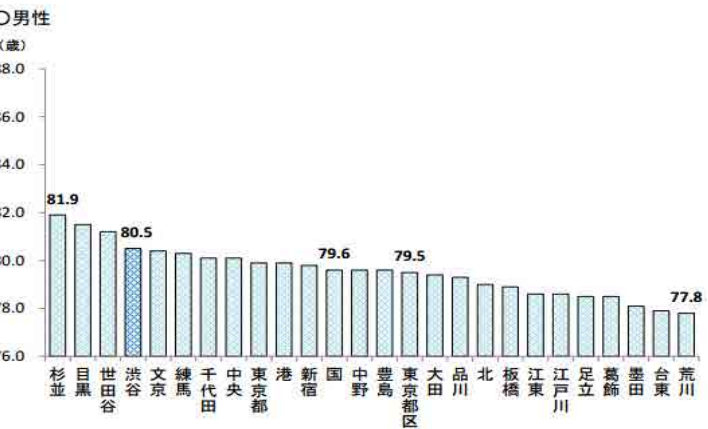
### 高齢期

全体目標	めざす姿	健康課題	健康目標	取組
<p>地域とつながりを持ち、二度の食事が美味しく、毎日が楽しい生活</p> <p>健康寿命の延伸</p>	a	外出する ①・②・③	①	シニアクラブ (福祉・管理課) 健康はつらつ事業 (文化系) 7/1いきいき大学 遊湯ひろば (高齢者サービス課)
	b	人に会う ①・②・⑤	②	健康はつらつ事業 (運動系) 高齢者健康・トレーニング教室 (高齢者サービス課)
	c	こまめに動く 手足を動かす 筆を使う ①・②・③	③	まちかど相談会 ロコモ予防・指圧予防講座 (保健所)
	d	早期発見 早期治療 ③・④・⑥	④	がん検診・後期高齢者健診 家庭の医学・がん予防講座 精神保健相談 (保健所)
	e	肉・魚・たまごを食べる ⑤	⑤	ふれあい食事会 (高齢者サービス課) 栄養相談・栄養教室 (保健所)
	f	ひと口30回 よく噛んで食べよう 8020の実現 口腔ケアで機能回復 ⑤・⑥	⑥	歯ついで口腔教室 (高齢者サービス課) 成人歯科健診 よい歯のついで 歯科健康教育など (保健所)
	a	ロコモ予防 a・c d・e	①	①
	b	認知症予防 b・c・d	②	②
	c	口腔機能の低下予防 e・f	③	③
	健康課題	<p>足腰をよく使い、地域の人とおつきあい</p>		

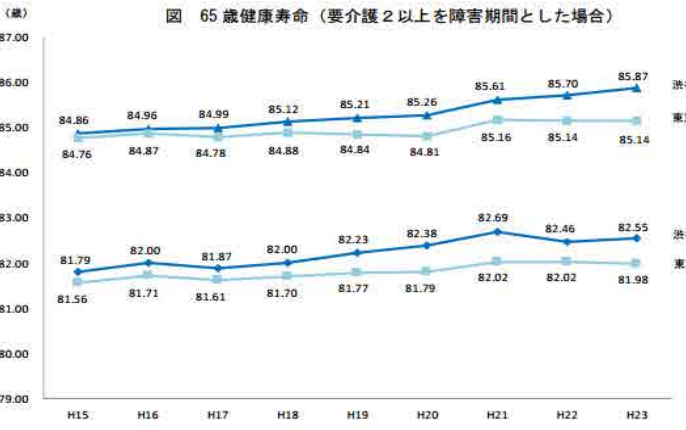
出典) 渋谷区 (平成26年度) 渋谷区健康増進計画

施策分野別シート : カテゴリー3 (健康分野)

[2] 平均を上回る平均寿命、健康寿命

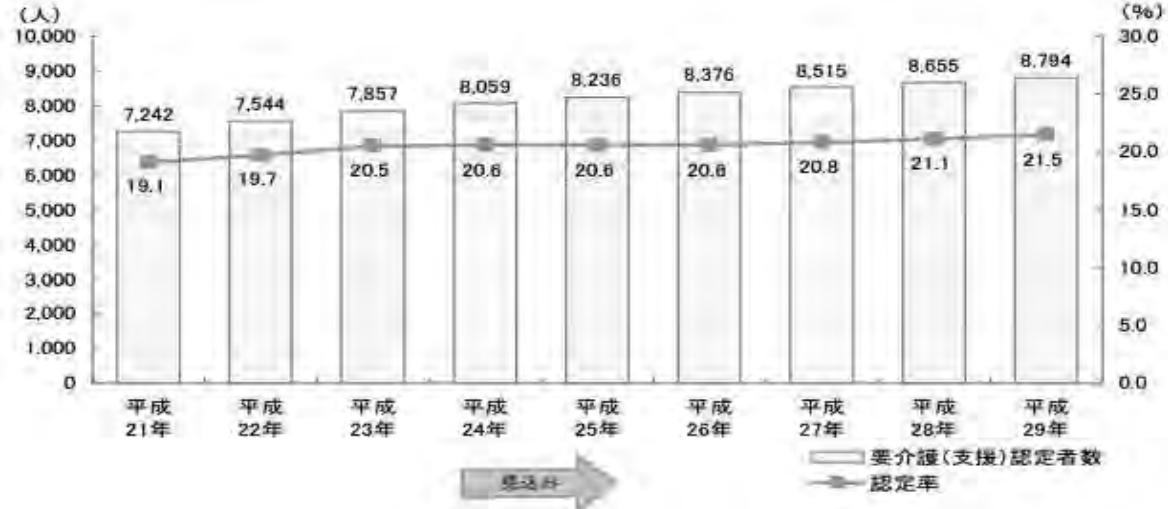


出典) 渋谷区・東京都: 市区町村別生命表(厚労省)、国: 都道府県別生命表(厚労省)

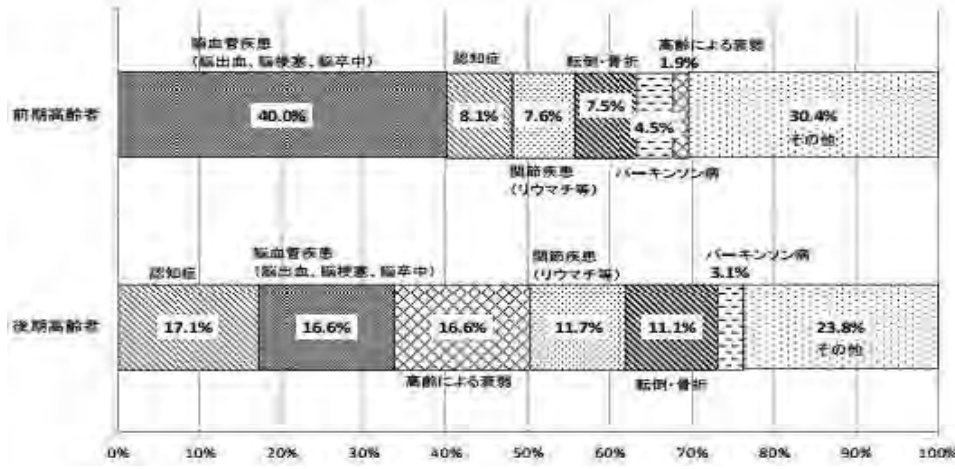


出典) 65歳健康寿命(東京保健所長会方式)

[3] 要介護・要支援認定者の増加と原因



出典) 「渋谷区高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」



出典) 厚生労働省「国民生活基礎調査」(平成22年)

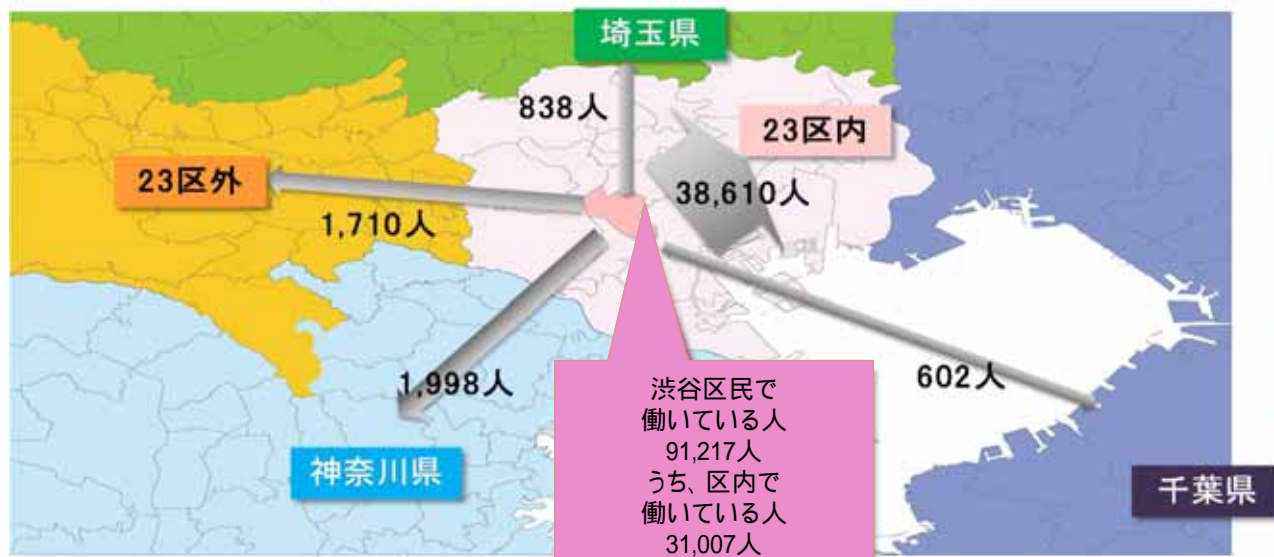


# 第1回審議会 追加資料

# 区外への通勤・通学流動資料

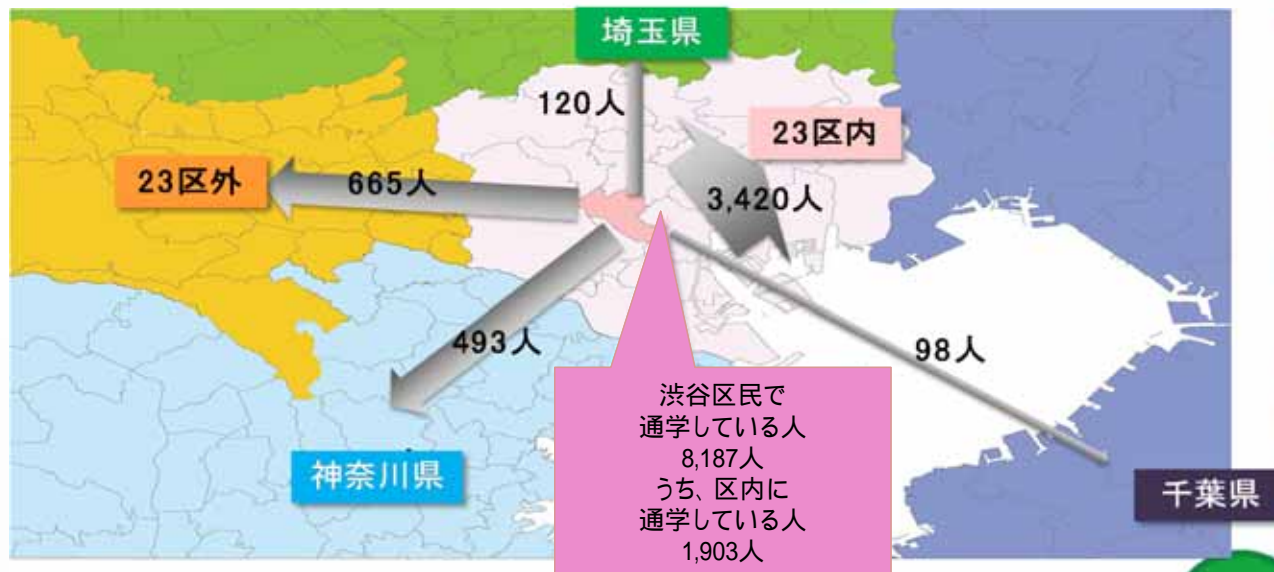
## 【通勤流動】

渋谷区民で働く人は約9.1万人おり、その内区内へ通勤している人は約3.1万人、区外へ通勤している人は約6万人いる。



## 【通学流動】

渋谷区民で通学している人(15歳以上)は約8千人おり、その内区内へ通学している人は約2千人、区外へ通学している人は約6千人いる。



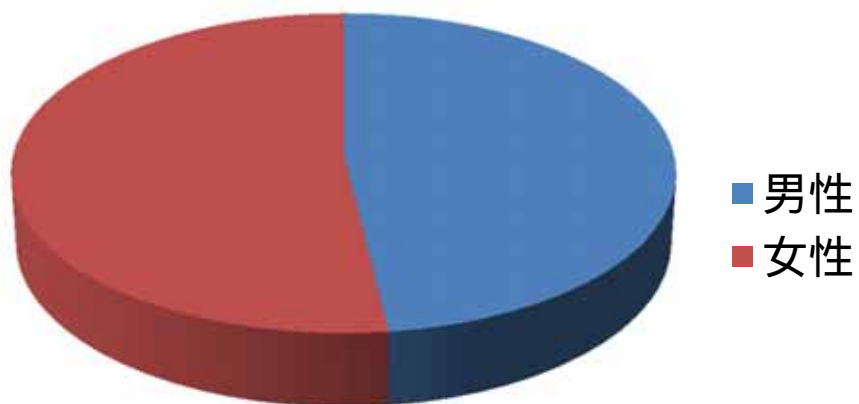
# 渋谷区人口の男女比/就労人口の男女比

## 【渋谷区民の男女比】

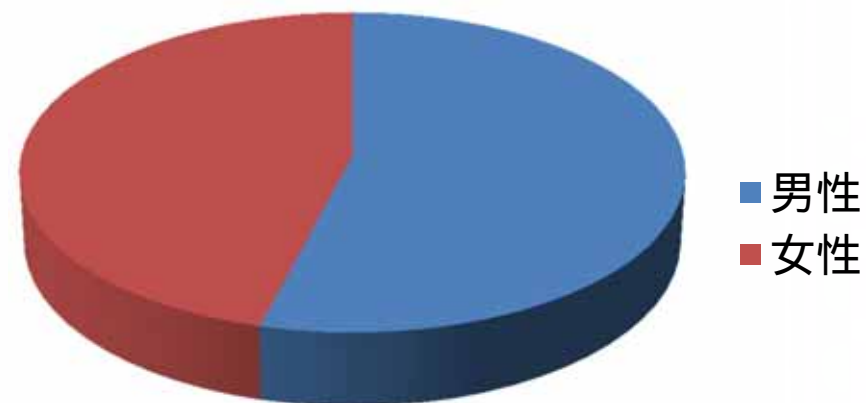
男性: 104,838人 (48.1%)  
女性: 113,253人 (51.9%)  
合計: 218,091人

## 【渋谷区民の就労人口の男女比】

男性: 49,300人 (54.0%)  
女性: 41,917人 (46.0%)  
合計: 91,217人

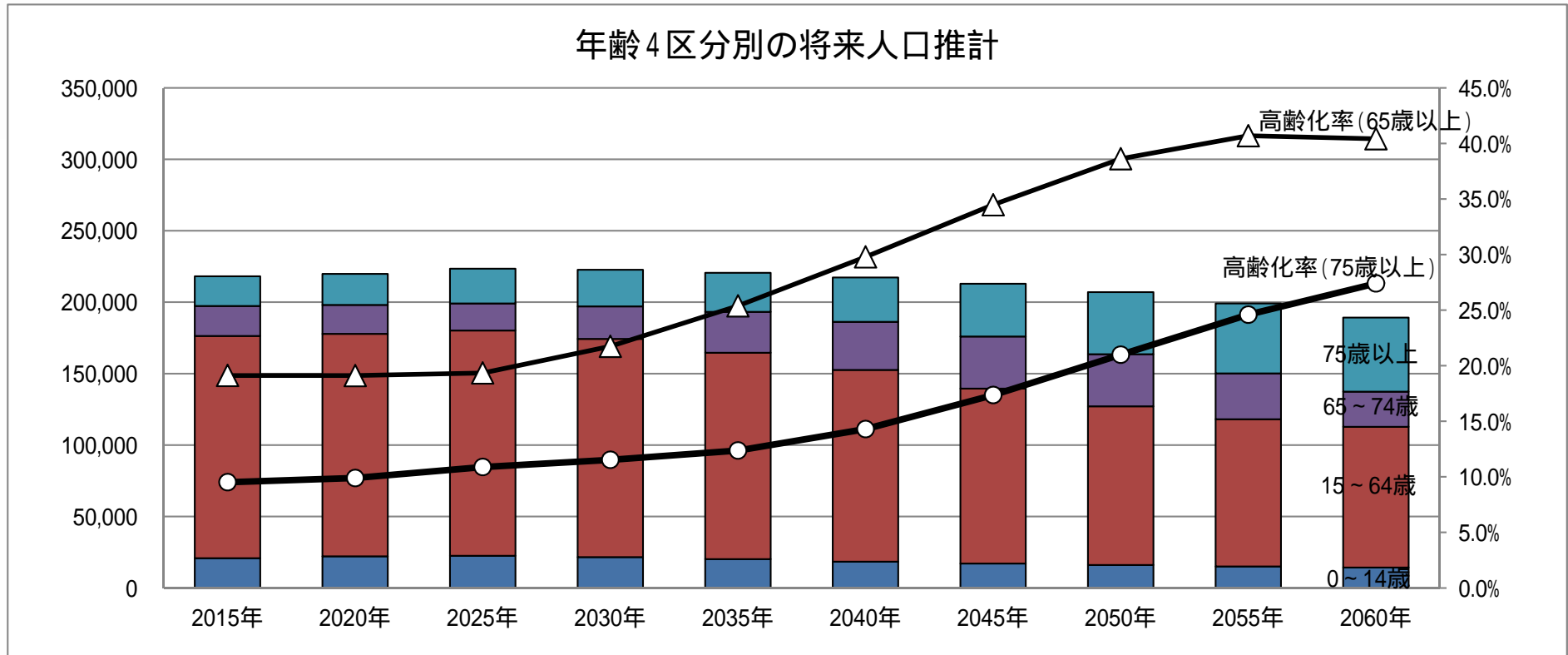


住民基本台帳人口 (2015年4月1日現在)



平成22年国勢調査

# 2060年までの推定高齢化率



年	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060
総人口	218,091	219,827	223,399	222,726	220,555	217,255	212,945	207,062	199,103	189,247
0～14歳	20,869	22,154	22,492	21,589	20,238	18,461	17,150	16,049	15,093	14,283
15～64歳	155,524	155,667	157,692	152,711	144,337	134,085	122,372	111,059	102,996	98,479
65歳～75歳	20,946	20,263	18,904	22,759	28,700	33,653	36,462	36,494	32,061	24,637
75歳以上	20,752	21,743	24,311	25,667	27,279	31,056	36,961	43,460	48,953	51,849
65歳以上(再掲)	41,698	42,006	43,215	48,426	55,979	64,709	73,423	79,954	81,014	76,486
高齢化率(65歳以上)	19.1%	19.1%	19.3%	21.7%	25.4%	29.8%	34.5%	38.6%	40.7%	40.4%
高齢化率(75歳以上)	9.5%	9.9%	10.9%	11.5%	12.4%	14.3%	17.4%	21.0%	24.6%	27.4%